

平成29年6月27日

四国地方整備局

土佐国道事務所

こうちなんこく ひがしはらみ  
高知南国道路(東孕地区)

「緊急避難施設」を使用した避難訓練を実施

～ 南海トラフ地震の津波発生時に備えて ～

高知東部自動車道 高知南国道路(高知南IC 付近)に整備された「緊急避難施設」(東孕地区)を使用し、東孕防災会が避難訓練を実施します。

■ 日時 : 平成29年7月2日(日) 8時30分～9時00分(小雨決行)

※浦戸湾・七河川一斉清掃後に避難訓練を実施します。

※雨天等の影響により一斉清掃が7月16日(日)に延期になれば、避難訓練も同日に延期します。

■ 場所 : 高知市五台山五郎右衛門汐田820-1地先(東孕地区の緊急避難施設)

■ 参加者 : 高知市東孕地区の住民の方々、土佐国道事務所・高知市の関係者

※詳細は別紙1～3を参照

※報道関係の方の取材、撮影は自由に行っていただけます。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 電話 088-884-0359 (代表)

副所長(管理) 松崎 久記 (内線) 205

○管理第一課長 西本 雅彦 (内線) 431

高知市 地域防災推進課 主査補 岡崎 麻衣 電話 088-823-9040 (直通)

■ 日時 : 平成29年7月2日(日) 8時30分~9時00分(小雨決行)

※浦戸湾・七河川一斉清掃後に避難訓練を実施します。

※雨天等の影響により一斉清掃が7月16日(日)に延期になれば、避難訓練も同日に延期します。

■ 場所 : 高知市五台山五郎右衛門汐田820-1地先(東孕地区の緊急避難施設)

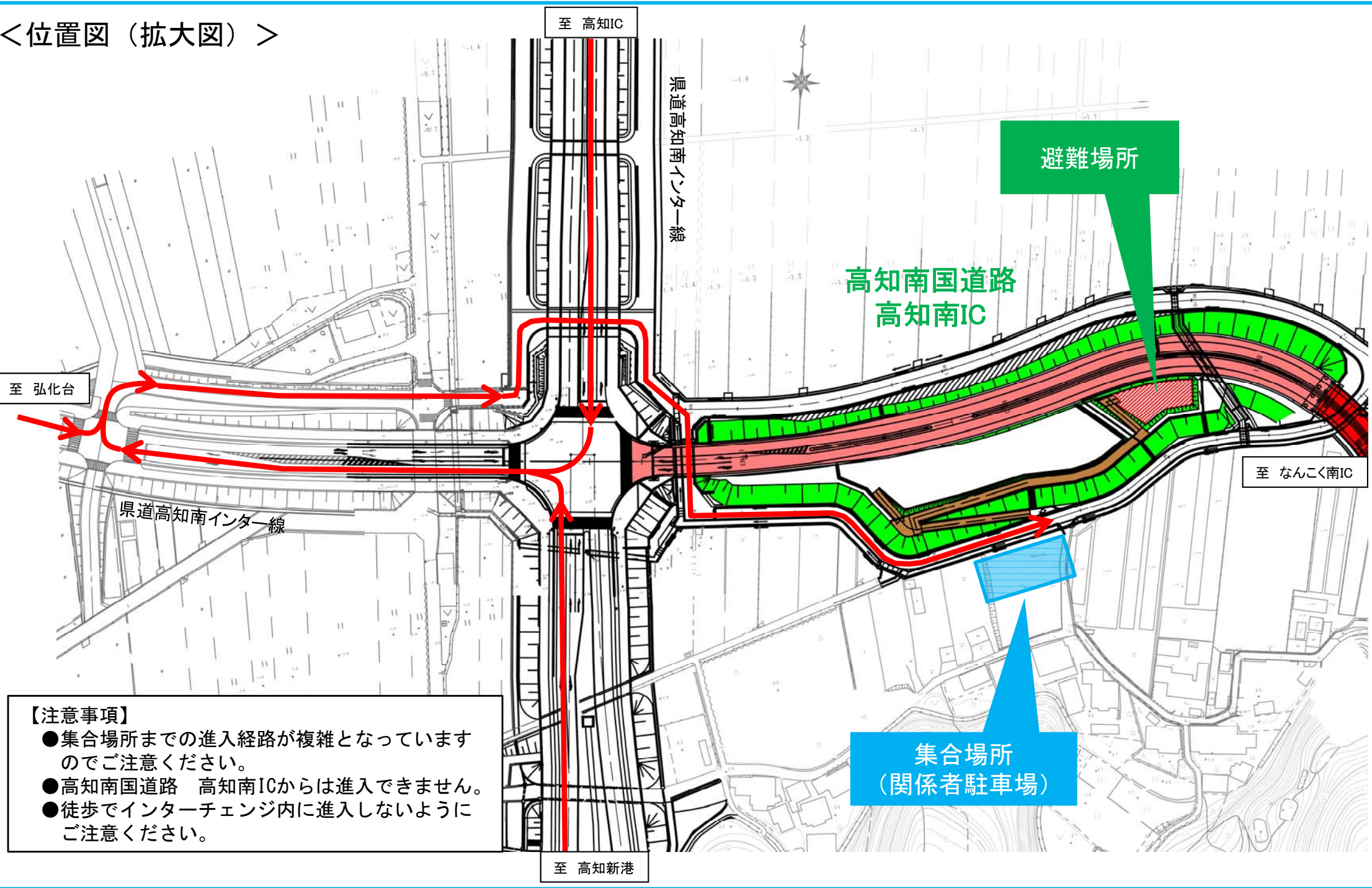
■ 参加者 : 高知市東孕地区の住民の方々(約10名が参加予定)、土佐国道事務所・高知市の関係者

■ 内容 : 地元住民の方々及び土佐国道事務所・高知市の関係者が参加し、「緊急避難施設」の一時避難スペースまで実際に避難する訓練を実施します。  
その際、緊急避難施設入口の蹴破り戸を実際に蹴破る訓練も行います。

<位置図>



<位置図 (拡大図)>



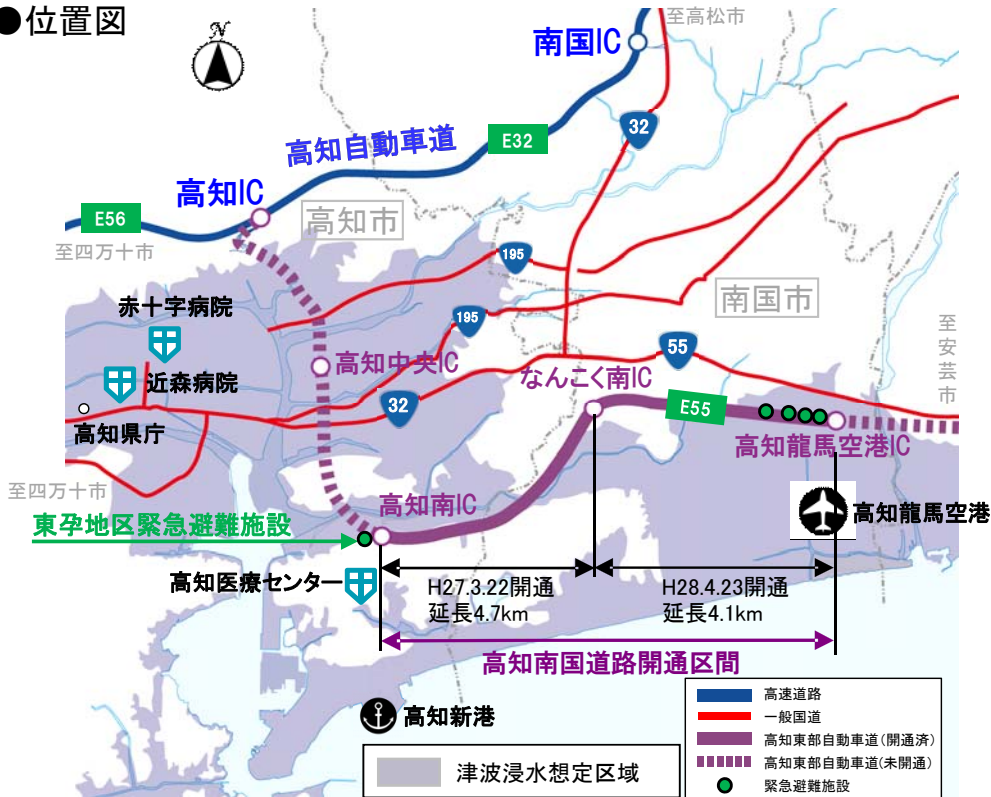
【注意事項】

- 集合場所までの進入経路が複雑となっていますのでご注意ください。
- 高知南国道路 高知南ICからは進入できません。
- 徒歩でインターチェンジ内に進入しないようにご注意ください。

高知東部自動車道の整備にあわせて設置した、津波浸水の際に周辺住民が避難できる施設です。

・緊急避難路の入口部の門扉は通常時は施錠しますが、津波等災害発生時には蹴破って進入できる構造になっています。

●位置図



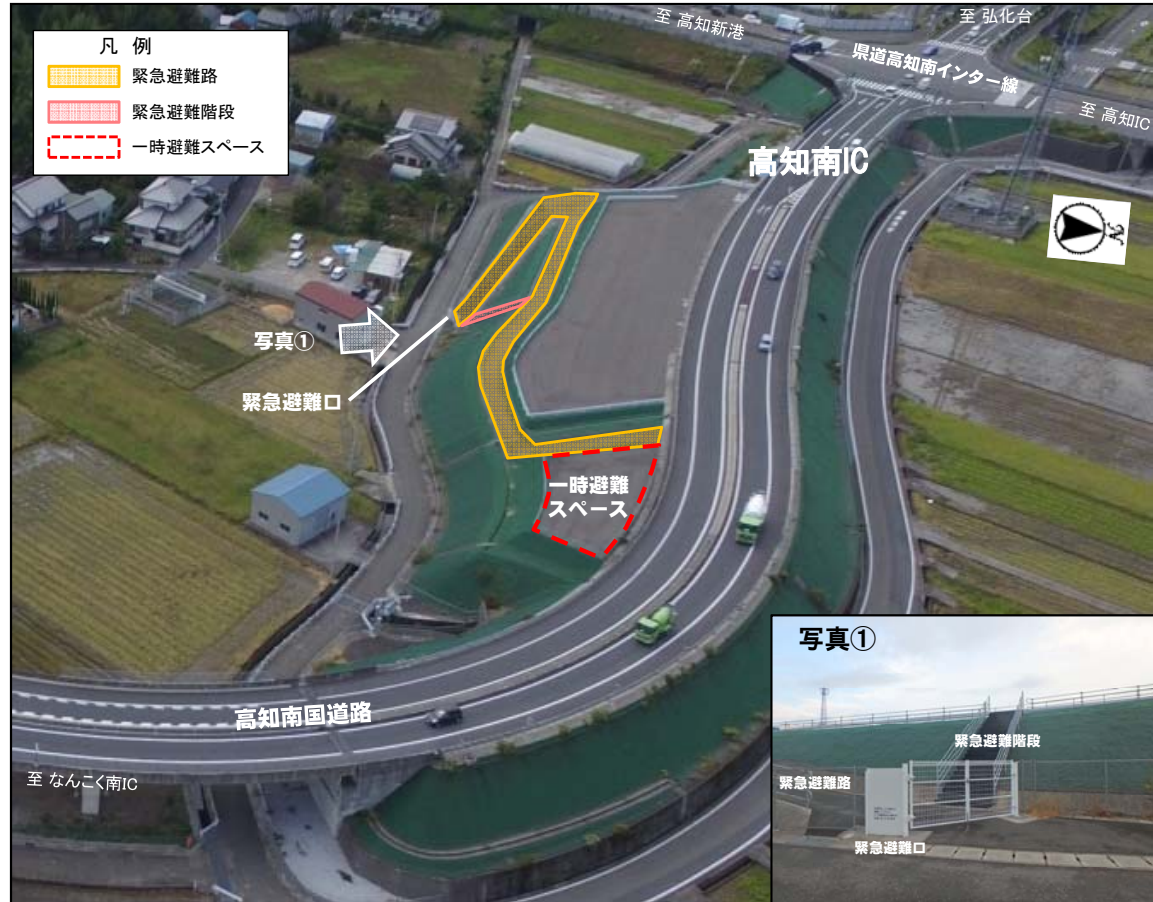
※津波浸水想定区域は、H24.12.10高知県公表「高知県版第2弾 南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予想について」による。

●緊急避難施設の諸元

	東孕地区
緊急避難路の幅、勾配	2.3m~3m、8.0%~10.0%
緊急避難路延長	170m
緊急避難階段の幅	2m
緊急避難階段延長	7m
一時避難スペース面積	約300㎡
一時避難スペースの地盤からの高さ	約7m
収容人員	約150人
津波浸水想定深さ※1	約4m

※1 津波浸水想定深さは、H24.12.10高知県公表「高知県版第2弾 南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予想について」による。

●緊急避難施設



●緊急避難施設の断面イメージ

